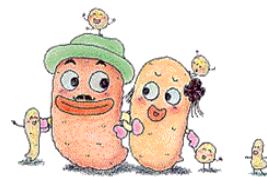


## 湯戸飛夜いけいけだより



Jinen Joe family

## 記事:

・まちづくりの会  
平成30年度総会

・地元で話題の人  
野菜ソムリエ「西  
川満希子」さん

・連載小説  
『涙にぬれた蒼き  
思いー徳山七土物  
語-』第8回

・ソレーネ周南4周  
年祭に出店

・花いっぱい運動  
「種から花を育てて  
います」

・今後の行事予定

## 会員募集中

あなたも「西徳山  
まちづくりの会」  
と一緒に活動しま  
せんか。会では、  
常時、会員を募集  
しています。

E-mail :  
nishitokuyamamatizuk  
urinokai@gamail.com

## 発行 西徳山まちづくりの会

## まちづくりの会 平成30年度総会

平成30年4月21日(土)14時30分から戸田駅前広場で、平成30年度定期総会を開催しました。参加者は13名でした。戸田駅を中心としたこれまでの活動を継続し、西徳山地域が活性化するまちづくりを行っていくことや、ソレーネ周南がイベントを行う際には積極的に参加することを改めて確認しました。

総会后、引き続き戸田駅前広場でサザエ、イカなどの新鮮な海鮮バーベキューで懇親会を開催し、今後の活動について話しながら、春の陽気の中で楽しく盛り上がりました。

## 【平成30年度活動方針】

- (1) 戸田駅を中心とした活動を継続する
  - ①西徳山の玄関口である戸田駅を「花の駅」として整備する
    - ・戸田駅を花で飾る…花壇の花の種類を増やす。
    - ・「湯戸飛夜いけいけだより」で「花の駅」を積極的にPRする。
  - ②戸田駅前でのイベントを継続する(夏のビアガーデン、秋の秋覚祭など)
- (2) 「道の駅ソレーネ周南」を拠点とした活動に取り組む
  - ①「道の駅ソレーネ周南」の盛り上げに協力する(イベントへの参画など)
  - (3) 西徳山の発展を目指した新たな活動に取り組む
    - ①“観光資源”“自然環境”を活かした活動を目指す
      - ・西徳山3地区の歴史・観光・史跡を紹介したMAPをつくる(ウォークMAPと連動)
      - ・地元の有名人を探し「湯戸飛夜いけいけだより」で紹介する
    - ②西部地域のウォーキングコースをPRする
      - ・「てくてくウォーク」のコースマップの作成とマップのHPへの登録
  - (4) 交流・研修・広報活動に取り組む
    - ①研修旅行、見学会の開催
    - ②「湯戸飛夜いけいけだより」の定期発行
  - (5) 組織を充実し拡大する
    - ①会員増強
      - ・広報、イベントを活用して会員を増やす
    - ②会員の参加を促す
      - ・会員の多くが参加できるイベントを考える
      - ・映画鑑賞等のイベント
  - (6) 他の諸団体と連携し効果的な活動を展開する
    - ①他団体との連携
      - ・地域で行われるイベントへ参加し、自治会などの地域住民とも連携して、まちづくり活動を継続する。
    - ②行政との連携及び提案



真剣に議事に耳を傾ける会員たち

地元で話題の人

## 野菜ソムリエ「西川満希子」さん

この度、周南市戸田在住の西川満希子さんは、1年を通して活躍した野菜ソムリエを表彰する第7回野菜ソムリエアワード全国大会で銀賞を受賞されました。

今回はソレーネ周南でお話をお聞きしました。

西川さんは、お父さんが定年退職を機に農業を始められその野菜を売ることの手伝いができればいいなという思いと、この年が東日本大震災の年で食の大切さについて勉強しようとの思いから、野菜の食べ方他に興味を持ち、2011年に野菜ソムリエの資格を取得されたそうです。

野菜ソムリエの活動としては、KRYでの新しいレシピの紹介や4歳から小学校6年生までの子供たちを対象にしたキッズ野菜ソムリエの育成などを行っています。食の大切さを親から子供へ伝えるだけでなく、子供から子供へと広げて行く活動を続けています。その中から、野菜や果物に興味をもってもらおうと「野菜、果物言葉」を考案しました。

花としては野菜の花までも「花言葉」があるのに「野菜、果物言葉」があってもいいのではないかと、自分で考えた言葉や子供たちからの提案などで野菜果物言葉をつけています。例えばトマトは世界で最も消費量が多いことから「平和」、夏ミカンが旬が母の日に近いため「お母さんありがとう」、えんどう豆は「かならず来る幸せ」、しいたけは「ありがとう」、にんじんは「いつもそばにい

る」と、これまでに50種類以上の言葉を考えて全国大会でも発表しました。この「野菜、果物言葉」が「おもしろい」と評価され今回の受賞となりました。

西川さんは野菜ソムリエの活動の中で、野菜は日常にいつもそばにある中でこの「野菜、果物言葉」がきっかけとなって、皆さんの食卓での会話が盛り上がり、そして次の夢は野菜の絵本を作りたいとにこやかに語られました。

西川さんの原点はステキな家族にあり、お二人のお子さんもジュニア野菜ソムリエ資格を取っておられ、お母さんを応援されています。

現在は食生活もどんどん変化していく中で、野菜を食のテーマとした活動に私達もエールを送りたいと思います。

(酒井)



## 連載小説

# 『涙にぬれた蒼き思い—徳山七士物語—』 第8回 文 城山 耕笹

(これまでのあらすじ)

徳山藩では、家老野上源次郎の保守的な政治が進められ、1864年8月9日、河本源蔵をはじめ藩政に不満を持つ藩士たちが家老宅を訪問、激論の末、河本が野上家老を脇差で襲撃する事件に発展した。

野上家老宅から脱兎のごとく逃げ出した藩士たちは、行くあてもなく徳山藩内をさまよっていた。河本源蔵は、東に向かって逃走し、途中で刀・袴を捨てて農民の姿に変装しながら、翌10日には、室積港まで逃げていた。港で船を雇って上関の知人宅を訪ねると、幕府が長州征伐の準備を具体的に進めているとの情報を得た。翌11日、河本は岩国に滞在している萩本藩の志を同じくする重臣を訪ねようと陸路で向かっていると、既に野上家老の手配書が回っており、欽明路峠手前の検問で、役人に呼び止められた。「手配書の人相によく似ておられるが、お名前を聞かせていただくか。」と役人が尋ねると、「河本源蔵と申す。近いうちに幕府の長州征伐が始まる。長州内部で争っている場合ではない。ここを通してくれ。」と河本は役人の説得にかかった。すると、岩国領の藩士10人が河本を取り囲み、「場所を移して話をしよう。」と、近くの建物に誘導され、そのまま軟禁されてしまった。

一方、野上家老宅への訪問を同行できなかった小坂次郎佐は、河本源蔵たちが家老を襲撃し、家老が存命であることを、翌10日に藩校「興譲館」に出仕して知った。藩校には浅田又之丞と大城清が既に出仕しており、「次郎佐、いつか河本がお主を呼び止めたことがあったが、今回の襲撃計画は、事前に聞かされていたのか。」と浅田。「聞かされ、同行を求められていた。」と次郎佐が答えると、浅田も大城も口をそろえて、「これを機に、家老たち保守派は、一気に尊王を標榜する我々の肅清をしてくるだろう。萩本藩の周布政之助どのに早飛脚で書状を届け、善後策を相談しよう。」と、緊迫した状況となっ

た。

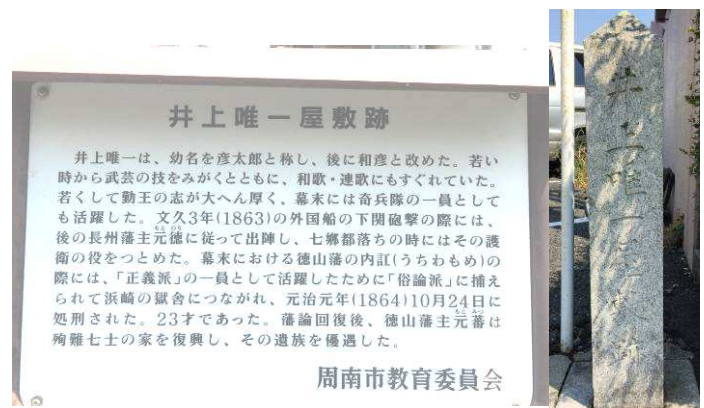
8月11日、野上家老を中心とする保守派は、かねてから取り掛かっていた名簿をもとに、反目する志士たちの取締りに動き出した。

藩校に出仕した大城清、江田市之進の兄弟に、「尊王を標榜し、主家の廃立を謀った」として一方的に職を奪い、自宅での禁固との「藩命」が告げられた。二人は、藩命を告げるために来た藩士に抵抗することもなく、「いずれ必ず、長州が推進してきた尊王攘夷思想が朝廷に理解してもらえる時が来ます。長州各藩が結束を固くし、外敵に備えるのです。あなた達も私も、想いは一つのはずです。」と、大城清は大声で周囲に聞こえるように口にして、藩校を後にした。

傷の痛む野上家老は、自宅で田中一学を通じて、中心人物と目される名簿に掲載された志士たちの取締りの報告を受けていた。「そうか、大城、江田を取り押さえたか。河本は、まだ見つからないのか。奴には、必ず代償を払わせてみせるぞ。」と苦しい息遣いの中、憎しみの声を発した。

「この機会に、わしに反目する志士を一掃してみせる。長州征伐が始まるまでに、何としても長州を一つにしなければならぬ。」と、野上家老は意を強くした。

(以下次号)



## 西徳山まちづくりの会

### 編集後記

今回の人シリーズは、戸田の西川さんを紹介しました。

西川さんは野菜ソムリエとしてだけでなく、地域づくり活動においても活躍されているようです。顔見知りなので、いけいけだよりならではの記事になったと思います。

今回取材に伺ったのは、元会長のSさんと事務総長のNさん。Sさんは、いつもニコニコ穏やかで、会のまとめ役です。一方のNさんは、事務処理能力に優れ、その速さたるや他の追随を許しません。いずれも余人をもって代えがたい人です。

その二人の取材ですから、立派な記事に仕上がりました。

SとN。磁石なら対極にあるのですが、引き付けあうのもSとNです。このようにまちづくりの会では、特殊な能力を持ったものが、互いに高めあいながら活動をしています。

SさんとNさん、どちらも欠かせない人材です。

ヨイショっと・・・

発行責任者

会長 神本康雅  
広報部長 木曾裕子

西徳山まちづくりの会

ホームページURL:

nishitokuyama.web.fc2.com

# ソレーネ周南4周年祭に出店



道の駅「ソレーネ周南」は平成26年5月17日にオープンし、今年で5年目を迎えます。

去る5月20日(日)、「ソレーネ周南4周年祭」が開催され、私たちまちづくりの会は、イカ焼きで屋台村に参加しました。

当日は天候にも恵まれ、12時前には準備したイカ焼きを完売しました。



(木曾)

## 花いっぱい運動 「種から花を育てています」

まちづくりの会は、市が行っている「種から育てる苗づくりの事業」に参加しています。

今年の種のうち「千日紅」について調べました。

千日紅は、百日咲き続けるといわれるサルスベリ(百日紅)よりも、この花が長く咲くことに由来します。

花期が長いだけでなく、乾燥にも強く、ドライフラワーにしても美しい色を保ちます。花言葉は、色あせぬ愛!

日当たりがよく、乾燥した環境を好みます。切り戻しをすると花をたくさんつけます。

戸田駅前のおづまやの近くの花壇に植えています。

見てねー!!!

(ワタちゃん)



今後の行事予定

### 西徳山まちづくりの会全体会

原則として毎月第1水曜日の19:30から夜市市民センター

### 戸田駅前広場周辺の清掃

毎月第2、第4土曜日の17時から、戸田駅前広場の清掃と花壇の手入れを行っています。

お手伝いしていただける方、大歓迎です。

### 戸田駅前で海鮮バーベキュー

日時 平成30年7月28日(土) 12時30分から

場所 戸田駅前広場

会費 2千円